

# 580人が自己記録に挑戦

## 第4回益城町ロードレース大会開催

12月24日、第4回益城町ロードレース大会が、町総合運動公園陸上競技場をスタート・ゴールとするコースで開催されました。

この大会は、長距離選手の育成と底辺拡大、青少年の健全育成を目的として町陸上競技協会(渡邊誠一会長)が開

いているものです。この日の天候は晴れで、午前9時30分のス

タート時の気温は7度。

### 主な成績

(各部門1位のみ、敬称略)

#### ▽男子

【小学生(2km)】入江泰世(1RC)6分56秒【中学生(5km)】梅本祥太(甲佐中3年)15分50秒【高校生(10km)】原田秀哉(鎮西高2年)30分34秒【一般(10km)】平野隆之(熊本大2年)30分48秒

#### ▽女子

【小学生(2km)】森林未来(長崎市)6分36秒【中学生(3km)】坂本由衣(西原中3年)10分12秒【高校生・一般(5km)】高橋知歩(千原台高1年)17分18秒



中学生男子(5km)のスタート



高校生・一般男子の部(10km)の先頭で競技場に戻ってくる原田秀哉選手

## お元気な100歳を表彰



皆に囲まれにぎやかな表彰を喜ぶ野口さん(前列中央)

12月から1月にかけて、めでたく100歳を迎えた3人に対し、町から敬老祝い金と表彰状が贈られました。表彰を受けたのは、野口ハツ子さん(下小谷、山田ミキエさん(ひろやす荘)、西坂カメノさん(ひろやす荘)の3人。

野口さんは明治44年12月23日生まれ。12月26日の表彰当日は、ひ孫たちもかけつけて、にぎやかに祝福しました。今はケアポートに入所している野口さんを毎日訪ねている長男の泰喜さんと娘さんたちは、「母はしつげが厳しかったが、本当によくしてくれました。お世話になった」と話していました。1月5日に表彰を受けた



お祝いに駆けつけた子どもさん夫婦と一緒に表彰を受けた山田さん(前列左から3番目)

山田さんは、明治45年1月3日生まれ。現在はひろやす荘に入所していますが、70歳からゲートボールを始め、詩吟は表彰を受けたことがあるほどの腕前です。今でも食事は自分で食べているという山田さんは、住永町長の「頑張らなんよ」という言葉に大きくうなずいていました。



住永町長や妹さんたちと談笑する西坂さん(前列中央)

誕生日当日に表彰を受けたのは、明治45年1月20日生まれの西坂さん。入所中のひろやす荘へお祝いに駆けつけた妹の小田ミヤコさんや甥の西坂勝憲さん夫婦など、たくさんの親族や施設の仲間たちに囲まれ、「何でも食べます。魚も肉も好き。長生きしてよかった」と会話を楽しみ、笑顔で100歳の表彰を喜んでいました。